



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年2月9日

上場会社名 ケミプロ化成株式会社
コード番号 4960 URL <https://www.chemipro.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 兼俊 寿志
問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 徳地 昭博 TEL 078 (393) 2524
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無: 無
四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の業績 (2023年4月1日～2023年12月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	6,857	△6.8	380	6.5	108	△40.5	93	△22.1
2023年3月期第3四半期	7,360	1.9	356	△29.2	181	△40.5	119	△40.8

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	5.77	—
2023年3月期第3四半期	7.41	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	14,261	4,686	32.9	290.46
2023年3月期	13,783	4,595	33.3	284.80

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 4,686百万円 2023年3月期 4,595百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
2024年3月期	—	0.00	—		
2024年3月期 (予想)				3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2024年3月期の業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,100	△6.8	470	31.4	100	△17.4	80	12.5	4.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	16,623,613株	2023年3月期	16,623,613株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	487,669株	2023年3月期	487,669株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	16,135,944株	2023年3月期3Q	16,135,944株

- (注) 1. 期末自己株式数には、信託が保有する当社株式（当第3四半期累計期間425,000株）を加算しております。
2. 期中平均株式数（四半期累計）は、自己名義所有株式分を控除する他、信託が保有する自己株式（当第3四半期累計期間425,000株）を控除し算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定等については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における経済情勢は、米国が底堅さを維持する一方で、欧州や中国の景況感は依然として改善されず、加えて、地政学的リスクの一層の高まりもあり、全体として不安定な状況が続きました。

このような経済環境の中、当社の属するファインケミカル業界につきましては、円安の継続と原材料、エネルギー価格が高止まりしていること等から、厳しい収益環境が続きました。加えて、当社においても、年度前半は足踏み状態であった、グローバルマーケットにおける主力製品の在庫調整が解消される兆しは見られるものの、依然として売上・利益両面で強い逆風下にあります。

具体的な当第3四半期累計期間における当社の売上は、化学品事業は、受託製造製品等は増収となりましたが、主力製品である紫外線吸収剤に加えて、製紙用薬剤や電子材料についても減収となり、全体では減収となりました。ホーム産業事業でも木材保存薬剤の販売が振るわず、減収となりました。結果、売上高全体では、前年同四半期比502百万円減の6,857百万円（前年同四半期比6.8%減）で着地いたしました。利益面では、一部の製品について、価格改定による収益性改善があったほか、停滞する需要動向に対応するため、一部の工場で生産調整を行い、経費の一部を生産休止費用に計上したこともあり、営業利益は380百万円（同6.5%増）となりました。経常利益は営業外費用として生産休止費用を232百万円計上したことにより108百万円（同40.5%減）となり、税引前四半期純利益については、保険解約返戻金により特別利益を27百万円計上したこともあり、135百万円（同25.1%減）となりました。四半期純利益については、法人税、住民税及び事業税が50百万円、法人税等調整額が△8百万円となり93百万円（同22.1%減）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

(化学品事業)

当第3四半期累計期間の売上高は、主力製品である紫外線吸収剤が前年同四半期比422百万円減の3,623百万円（前年同四半期比10.5%減）となったことに加えて、製紙用薬剤が同110百万円減の155百万円（同41.6%減）、電子材料が同21百万円減の59百万円（同27.0%減）となる一方で、受託製造製品が同48百万円増の1,617百万円（同3.1%増）、写真薬中間体18百万円増の182百万円（同11.1%増）、酸化防止剤が同4百万円増の425百万円（同1.0%増）となり、全体では同488百万円減の6,113百万円（同7.4%減）となりました。

(ホーム産業事業)

当第3四半期累計期間の売上高は、木材保存薬剤の売上高が前年同四半期比14百万円減の584百万円（前年同四半期比2.4%減）となったことから、全体では同13百万円減の744百万円（同1.8%減）となりました。

(品目別販売実績)

(単位：千円，%)

セグメント別	期別 区分	前第3四半期累計期間 2023年3月期		当第3四半期累計期間 2024年3月期		増減 金額
		金額	構成比	金額	構成比	
化学品事業	紫外線吸収剤	4,046,329	55.0	3,623,422	52.8	△422,907
	写真薬中間体	163,795	2.2	182,010	2.7	18,214
	製紙用薬剤	266,441	3.6	155,571	2.3	△110,870
	酸化防止剤	420,670	5.7	425,034	6.2	4,364
	電子材料	80,981	1.1	59,081	0.9	△21,900
	受託製造製品	1,569,636	21.3	1,617,752	23.6	48,116
	その他	54,045	0.7	50,395	0.7	△3,649
	(小計)	6,601,901	89.7	6,113,268	89.1	△488,633
ホーム産業事業	木材保存薬剤	598,459	8.1	584,294	8.5	△14,165
	その他	159,894	2.2	160,270	2.3	375
	(小計)	758,353	10.3	744,564	10.9	△13,789
合計		7,360,255	100.0	6,857,832	100.0	△502,423

(注) 金額は、消費税等を含んでおりません。

（2）財政状態に関する説明

（資産、負債及び純資産の状況）

当第3四半期末（以下「当四半期末」という。）の総資産は、前事業年度末（以下「前期末」という。）比477百万円増加し、14,261百万円となりました。流動資産は同539百万円増の8,958百万円、固定資産は同61百万円減の5,303百万円となりました。

流動資産の増加の主な要因は、現金及び預金が1,154百万円増加した一方で、原材料及び貯蔵品が322百万円、その他の流動資産が217百万円それぞれ減少したことなどによるものであり、固定資産の減少の主な要因は、有形固定資産のその他（純額）が100百万円減少したことなどによるものであります。

当四半期末の負債は、前期末比386百万円増加し、9,574百万円となりました。流動負債は同48百万円増の6,502百万円、固定負債は同337百万円増加の3,072百万円となりました。

流動負債の増加の主な要因は、短期借入金が500百万円、その他の流動負債が134百万円それぞれ増加した一方で、支払手形及び買掛金が402百万円、電子記録債務が160百万円それぞれ減少したことなどによるものであり、固定負債の増加の主な要因は、長期借入金が375百万円増加したことなどによるものであります。

当四半期末の純資産は、前期末比91百万円増加し4,686百万円となりました。純資産の増加の主な要因は、四半期純利益を93百万円計上した一方で、配当金の支払33百万円があったことなどによるものであります。この結果、自己資本比率は32.9%となりました。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

世界経済は米国が底堅さを維持する一方、欧州のほか、特に中国の回復の動きがみられず、全体として不安定な状況が継続しております。また、地政学的リスクの一層の高まりにより、今後の経済動向は依然不透明かつ流動的であり、引き続き注視する必要があります。

このような中、当事業年度の業績は、2023年10月20日公表の『2024年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ』に記載の修正予想に対し、売上・利益面ともに堅調な進捗となっております。これは、第4四半期に計画していた一部製品の先行販売の影響が大きく、グローバルマーケットにおける在庫調整は解消されつつありますが、今後の業績は予断を許さない状況であります。

従いまして、引き続き慎重に業績の進捗を判断し、適時に見直して参る計画であります。業績予想の修正を決定した場合には速やかに開示いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	956,722	2,111,662
受取手形及び売掛金	2,205,302	2,336,857
電子記録債権	48,117	68,868
商品及び製品	3,450,969	3,314,715
仕掛品	117,542	26,173
原材料及び貯蔵品	888,816	566,388
その他	756,922	539,146
貸倒引当金	△5,499	△5,340
流動資産合計	8,418,893	8,958,471
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	906,877	944,636
土地	2,865,289	2,861,042
その他（純額）	1,249,112	1,149,056
有形固定資産合計	5,021,279	4,954,735
無形固定資産	9,802	9,429
投資その他の資産		
投資有価証券	165,265	204,385
その他	183,450	149,202
貸倒引当金	△14,904	△14,634
投資その他の資産合計	333,812	338,953
固定資産合計	5,364,893	5,303,118
資産合計	13,783,787	14,261,589

（単位：千円）

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	988,899	586,025
電子記録債務	660,202	499,355
短期借入金	2,850,000	3,350,000
1年内返済予定の長期借入金	995,000	1,022,500
未払法人税等	39,667	37,074
賞与引当金	96,039	48,678
その他	824,088	958,960
流動負債合計	6,453,897	6,502,593
固定負債		
長期借入金	1,687,500	2,062,500
退職給付引当金	555,079	569,322
株式給付引当金	39,401	39,401
その他	452,370	400,876
固定負債合計	2,734,350	3,072,099
負債合計	9,188,248	9,574,692
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,155,352	2,155,352
資本剰余金	1,052,567	1,052,567
利益剰余金	1,424,683	1,484,723
自己株式	△120,622	△120,622
株主資本合計	4,511,982	4,572,021
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	83,557	114,876
評価・換算差額等合計	83,557	114,876
純資産合計	4,595,539	4,686,897
負債純資産合計	13,783,787	14,261,589

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	7,360,255	6,857,832
売上原価	6,253,892	5,730,086
売上総利益	1,106,362	1,127,745
販売費及び一般管理費	749,480	747,634
営業利益	356,881	380,111
営業外収益		
受取利息	2	1
受取配当金	5,984	6,429
受取賃貸料	5,400	5,400
その他	7,781	9,635
営業外収益合計	19,169	21,466
営業外費用		
支払利息	49,105	53,151
生産休止費用	135,590	232,621
賃貸収入原価	344	344
その他	9,522	7,441
営業外費用合計	194,562	293,559
経常利益	181,488	108,017
特別利益		
保険解約返戻金	—	27,836
特別利益合計	—	27,836
税引前四半期純利益	181,488	135,854
法人税、住民税及び事業税	32,337	50,857
法人税等調整額	29,502	△8,164
法人税等合計	61,840	42,693
四半期純利益	119,647	93,161

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。